

ありがとう師崎中学校 さようなら師崎中学校

閉校記念式典

3月26日に閉校記念式典および閉校記念行事が開催されました。当日は大井・片名地区の停電というアクシデントがありましたが、15分遅らせて開始し無事終わることができました。記念式典では、教育委員会から「師崎中学校の閉校」が告示されました。そして、生徒代表のあいさつ

では、生徒会長の〇さんが「師崎中で過ごした日々は宝物」「南知多中でも新たな伝統を築きたい」と生徒の代表として思いを述べてくれました。

歴史ある師崎中学校の閉校を改めて実感するとともに、54名の1・2年生の南知多中での活躍を祈るばかりです。



校旗を教育長に返納する様子



歴代PTA会長あいさつ



校長挨拶
 師崎中学校は、校訓「責任・勤勉・礼儀」のもと、未来を担う若者を送り出してきた素晴らしい学校です。同窓生の方々にとってはかけがえない母校であり、多くの皆様に愛されてきた学校の歴史が閉じてしまう寂しさは、言葉では言い表せないほどと思います。しかし、閉校となりましても、今日までの輝かしい歴史と培われた伝統は決して絶えることなく、受け継がれていくものと信じております。そして、いつまでも、師崎中学校は皆様の心の中で懐かしい思い出として、残り続けることを切に願っています。
 (一部抜粋)



生徒会長〇さんの言葉
 師中生として過ごした二年間は、私にとって一生の宝物です。私たちに熱く語りかけ、授業や行事などを通して、ここまで成長させてくださった先生方。本当にありがとうございました。そして、私たち師中生の学校生活を様々な面から支えていただきました、来賓をはじめ歴代教職員のみなさま・・・師崎中学校は閉校しますが、新天地でも活躍できるよう頑張っていきますので、これからも温かく見守りください。
 この師崎中学校で深めた仲間との絆や学んできたことを生かし、南知多中学校の新たな伝統を築いていきたいと思えます。
 (一部抜粋)



閉校記念行事

閉校記念行事には、地域の皆さんや卒業生にも参加していただきました。足元の悪い中でしたが、400人以上の方が体育館に来場し、76年間の歴史を振り返りながら、閉校を偲びました。

オープニングを飾った日本福祉大学附属高校和太鼓部の力強く心に響く太鼓の音は、会場全体を感動させる迫力でした。師中のための最高の演舞に感謝です。思い出ムービーでは、76年間の歩みを紹介しました。その中の、卒業生や今年の在校生の笑顔あふれる写真は、その当時の思い出を蘇らせるもので、上映後には会場からも大きな拍手が上がるほどでした。また、生徒会が中心となり、ビンゴゲームを運営してくれました。生徒会役員の活躍で会場も大盛り上がりでした。

全員による合唱では、生徒ひとりひとりが思いを込め「群青」と「校歌」を歌い上げました。この合唱も言葉では言い表せないくらい素晴らしく、会場にいるすべての人を感動させるものでした。最後に生徒代表のSさんが、地域の皆さんへの感謝の気持ちを述べ、会を閉じました。

記念行事が大盛況で終わることができ、地域のみなさんや卒業生、歴代の教職員OBのみなさんの笑顔があふれる会となりました。

これで、師崎中学校の全ての行事を無事終了することができました。地域の皆さんに支えてもらいながら閉校を迎えることができ大変感謝しています。生徒は南知多中学校に通うこととなりますが、今後も、地区の子供たちを温かくお見守りください。

76年間、本当にありがとうございました。



生徒全員による感動の合唱

閉校記念式典・記念行事のケーブルテレビ放送予定

ニュース 3月30日(木) ①18:30 ②20:30 ③23:00
3月31日(金) ①5:30 ②7:00 ③10:00 ④12:00
まるごと 4月26日(水)～30日(月)

★師崎中学校ホームページから動画を見ることができます。

パスワードは morochu76heikou

和太鼓の演奏



生徒会役員が大活躍



ビンゴゲームの商品は3区が協力してくれました



会場の様子



ビンゴゲーム



思い出の展示室



地域の方が抹茶を提供してくれました